

明治大学理工学部 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム 〈応用基礎レベル〉

- 数理・DS・AIの基礎力・応用力を育成
- 文部科学省認定プログラム
- 修了認定有



多様な専門分野における 数理・DS・AIの活用法を学ぶ

高度・複雑化する現代においては、ビッグデータとして大量の情報を取り扱い、人工知能(AI)を駆使しながら、データの収集、解析、蓄積、流通、処理を行うことのできる、データサイエンス(DS)の素養のある人材が求められています。

本プログラム「SST-MDASH (エムダッシュ)」は、理工学部の各学科の専門分野を柱としつつ、データ分析において多角的な視野と能力を持つ人材を育成するものです。

※「SST-MDASH」は「Approved Program for Mathematics, Data Science and AI Smart Higher Education of Meiji University School of Science and Technology (Advanced Literacy)」の略称です

S S T

MDASH

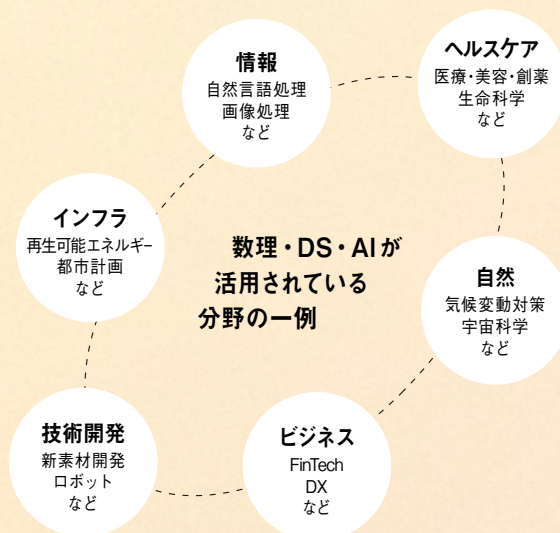
教育目標

数理、DS、データエンジニアリング、AIに関する知識・スキルを適切に身につけることにより、自らの専門分野に数理・DS・AIを応用するための大局的な視点の獲得を目指します。

プログラム概要

明治大学では、全学部を対象とした「リテラシーレベル」と理工学部の学生が2年次から履修できる「応用基礎レベル」のふたつのプログラムを用意しています。

※リテラシーレベルプログラムを修了していない場合でも応用基礎レベルプログラムの受講・修了が可能です



応用

↑

理工学部

応用基礎レベル
プログラム

→ 主に2年次から履修可能

→ 理工学部独自のプログラムとして学科毎の専門性に応じた数理・DS・AIの基礎力と応用力を育成

修了要件

[基礎科目群] データサイエンス・AI基礎 等 4単位以上

[実践科目群] データサイエンス・AI実習 等 1単位

[応用・発展科目群] 学科専門科目 4単位以上

計9単位以上

明治大学全学部

リテラシーレベル
プログラム

→ 1年次から履修可能

→ 大学全体のプログラムとして数理・DS・AIの基礎的な能力を育成

修了要件

データサイエンス・AI概論 2単位

情報処理実習 等 2単位

確率・統計 2単位以上

計6単位以上

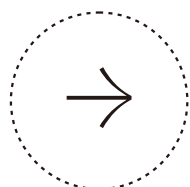
基礎

→ 詳しい科目はQRコードから

修了認定

本プログラムは文部科学省 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）認定プログラム※です。修了要件を充足し、修了が認められたものに対して、修了証を発行します。この修了認定は、就職活動の自己PR等にも活用できます。

※認定の有効期限：2029年3月31日



詳しい科目や履修登録については
SST-MDASH(エムダッシュ)ウェブサイトへ

www.meiji.ac.jp/sst/sstmdashAL.html

